

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

回答時間の目安：15分前後

～ 一人でも多くの方のご回答をお待ちしています ～

日頃より足立区の子ども・子育て支援施策にご理解いただき、誠にありがとうございます。
本調査は、令和7年度からの5年間の計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」(第3期)の策定に伴い、国の基準に基づき、皆様の子育てやサービスの利用状況、利用希望、ご意見等を伺うために実施いたします。

前回(平成31年1月)の調査では、9割を超える保護者に、子育てをすすめる上で気軽に相談できる人がある一方で、悩みを相談できない方も一定数おられました。そこで、ASMAP(妊娠中・産後のお体や生活のこと、出産に関することやお子さまのこと等、保健師が寄り添いながらサポートしていく、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援のこと)や保育コンシェルジュ、子育てサロン等の事業を充実させ、身近で気軽に相談できる仕組みや体制を強化してまいりました。

また、フルタイムで働く母親が増加し、保育園の利用が増加したことに伴い、保育定員の拡大や幼稚園の預かり保育を推進し、令和3年4月には待機児童ゼロを達成いたしました。

本調査の結果は、今後の計画策定に反映するとともに、多様な子育てでサービスの立案や学童保育室等の放課後の子どもの居場所の整備、子どもの体験の充実、また、スタッフの育成などに役立ててまいります。

質問数が多くご負担をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますよう、切にお願い申し上げます。

令和6年1月 足立区長 近藤 やよい

インターネットからも回答できます。
回答方法は次のページをご覧ください。

回答締切 2月13日(火)

お問い合わせ先

足立区教育委員会事務局 子ども家庭部 子ども政策課子ども・子育て支援制度担当
電話:03-3880-5795(受付時間:月～金 8時30分～17時15分 ※祝日除く)
Eメール:kosodate@city.adachi.tokyo.jp

～ 本調査票は、小学生のお子さんを住民票から無作為に抽出し、その保護者の皆様に送付させていただきます。～

ご記入にあたって

- 特に断りがない限り、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- 特に断りがない限り、回答日現在の状況でお答えください。
- 父親・母親などの続柄に関する質問は、お子さんとの日常的な関係において、ご回答いただく方が主観的に選びご回答ください。
- お答えの内容は、すべて統計的に処理し、個人の特定ができないように取り扱います。また、データ入力後は調査票を厳正に管理・保管し、一定期間経過後に溶解処理いたします。個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

インターネットからの回答方法

この調査はインターネットからもご回答いただけます。
下記のQRコードを読み取るか、URLにアクセスしていただき、ご回答ください。
インターネットから回答された方は本調査票は破棄していただきます。

URL : https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/adachi_syoungaku



スマートフォンをご利用の方は、
こちらのQRコードを読み取って
ください。

日頃の「子育て環境」についてうかがいます。

問9 あなたは、子育てをどのように感じていますか (○は1つだけ)。

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることが多い
- 4 わからない

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人はいますか (あてはまるものすべてに○)。

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5 いずれもない

問11 お子さんの子育て (教育を含む) をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または相談できる場所がありますか (○は1つだけ)。

- 1 いる/ある
- 2 いない/ない

問11で「1 いる/ある」とお答えの方におたずねします。

問11-1 お子さんの子育て (教育を含む) に関して、気軽に相談できる先は誰 (どこ) ですか (○はあてはまるものすべて)。

- 1 配偶者・パートナー
- 2 祖父母等の親族 (配偶者を除く)
- 3 友人や知人
- 4 保育園等の保育士、看護師 (乳幼児すこやか相談を含む)
- 5 幼稚園の教諭
- 6 保健センター等の保健師
- 7 子育てサロン・児童館の職員
- 8 区役所の子育て担当窓口 (幼稚園・保育園等を所轄する部署、こども支援センターげんき、障がい福祉センターあしすと、保育コンシェルジュ、豆の木相談室など) の職員
- 9 子育てグループ活動 (保健センター等の自主グループ、のびのび親子ひろは活動、サロンの木を含む)
- 10 近所の人
- 11 民生委員・児童委員
- 12 子育てサポーター、ファミリー・サポート・センター提供員、NPOの職員
- 13 かかりつけの医師
- 14 その他 (ベビーシッター、産後ケア施設など)

→ 問12 (4ページ)へ

すべての方におうかがいします。

問12 子育てに関して悩んでいることがありますか (あてはまるものすべてに○)。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 子どもの発達について | 11 話を適度に傾聴してくれる人がいない |
| 2 子どもの食事や栄養について | 12 孤独感・孤立感 |
| 3 子どもの遊ばせ方やしつけについて | 13 1人で育児をすることの負担感 |
| 4 子どもへの接し方について | 14 仕事や自分のことが十分でない |
| 5 緊急時に子どもをみてくれる人がいない | 15 子育てで配偶者と意見が合わない |
| 6 専門的な相談先がわからない | 16 親等の介護もしており負担が大きい |
| 7 教育・保育情報や地域の子育て情報が得にくい | 17 家計が苦しい |
| 8 子育て仲間がいない | 18 その他 () |
| 9 子どもとの時間がとれない | 19 特にない |
| 10 子育てが精神的な負担になっている | |

お母さま・お父さまのおひとりで、「パート・アルバイト等」で就労しているとお答えの方におうかがいします（育休・介護等休暇中の場合を含む）。

※ 該当しない方は→問15へお進みください。

問14 今後の就労希望は、次のどれにあたりますか（○は1つだけ）。

| | | |
|------------------------------|---|----------------------------|
| 母親 (問13で3または4 に○をつけた方) | 1 | フルタイムへの転換希望があり、そのために活動している |
| | 2 | フルタイムへの転換希望はあるが、特に活動していない |
| | 3 | パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| | 4 | パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |
| 父親 (問13で3または4 に○をつけた方) | 1 | フルタイムへの転換希望があり、そのために活動している |
| | 2 | フルタイムへの転換希望はあるが、特に活動していない |
| | 3 | パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| | 4 | パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

→ 問15へ

お母さま・お父さまのおひとりで、現在就労していないとお答えの方にお進みください。

※ 該当しない方は→問16(8ページ)へお進みください。

問15 今後の就労希望は次のどれにあたりますか（○はそれぞれ1つだけ）。また、下記で「3または4（パート・アルバイト等で就労したい）」に○をつけた方は、希望する「就労日数」「就労時間」「通勤時間」についてもお答えください（カッコ内に数字で）。

| | | |
|----------------------------------|---|---------------------------------|
| 母親 (問13で5または6 に○を つけた方) | 1 | フルタイムですぐに就労したい |
| | 2 | フルタイムで数年後までには就労したい |
| | 3 | パート・アルバイト等でですぐに就労したい |
| | 4 | パート・アルバイト等で数年後までには就労したい |
| | 5 | 就労の予定はない（子育てや家事、自身の治療等に専念したい、等） |
| 父親 (問13で5または6 に○を つけた方) | 1 | フルタイムですぐに就労したい |
| | 2 | フルタイムで数年後までには就労したい |
| | 3 | パート・アルバイト等でですぐに就労したい |
| | 4 | パート・アルバイト等で数年後までには就労したい |
| | 5 | 就労の予定はない（子育てや家事、自身の治療等に専念したい、等） |

| | |
|---------|-------------------------|
| (1)就労日数 | 1週あたり()日 |
| (2)就労時間 | ※30分以上の上げ、30分未満の短くはならない |
| (3)通勤時間 | 1日あたり()時間 |
| (1)就労日数 | 1週あたり()日 |
| (2)就労時間 | ※30分以上の上げ、30分未満の短くはならない |
| (3)通勤時間 | 1日あたり()時間 |

→ 問16(8ページ)へ

お子さんの「放課後の過ごし方」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問16 放課後に利用できる場所について、(1)認知状況、(2)あなただけの利用状況、(3)今後の利用意向について、あてはまるものをお答えください（○はいずれも、それぞれ1つずつ）。

| 放課後に利用できる場所 | (1)認知状況 (事業ごと○は1つ) | | (2)利用状況 (事業ごと○は1つ) | | (3)今後の利用意向 (事業ごと○は1つ) | |
|--|-----------------------|----------|-----------------------|---------|--------------------------|---------|
| | 内容も知っている | 名前が聞いている | が利用できる | は利用している | 利用したい | は利用したい |
| 1 ランドセルで児童館(特別利用を含む) ^{※1} | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 1→週()日 |
| 2 学童保育(民間学童を含む) ^{※2} | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 1→週()日 |
| 3 子ども預かり・送迎支援事業 ^{※3} またはファミリー・サポート・センター事業 ^{※4} | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 1→週()日 |
| 4 放課後子ども教室 ^{※5} | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 1→週()日 |

こちらに○をつけられた方は、問16-1から問16-4もご回答ください

※1 「児童館特別利用(ランドセルで児童館)」とは、放課後に家庭が留守になる児童が、学校から帰宅せず、直接児童館を利用することができる制度です(登録が必要です)。

※2 定立区の事業として実施している「学童保育」は、小学1年生から6年生の保護者が就労等により放課後お子さんを保育することができない家庭のお子さんを対象とした放課後の生活の場です。利用にあたっては、一定の利用料(月額6,000円)がかかります。以下の①~③までのすべてを満たしていることが必要です。なお、民間学童保育の内容は施設ごとに異なります。

- ① 週3日以上(の就労等)をされていること
- ② 1日4時間以上の就労等をしていないこと
- ③ 午後1時から午後5時までの1週間の就労等の合計が12時間以上あること

※3 小学生までの子育てをしている家庭を対象に、ご自宅または子育てホームサポーター宅で、お子さんの預かりや保育施設等への送迎を行う制度です。ご利用には一定の利用料がかかります。

※4 月齢6ヶ月から小学生までの子育てをしている家庭を対象に、地域において子育てを援助したい提供会員と援助を受けたい利用会員を結び付ける事業です。提供会員宅でお子さんの預かりや保育施設等への送迎を行います。ご利用には一定の利用料がかかります。

※5 地域の方々による見守り等の協力を得て、平日の放課後に、小学校の校庭や図書室等で、遊びや学び、読書、体験活動等に子どもたちが自主的・自由に参加し活動できる場です。区の事業として全ての小学校で実施していますが、対象学年や実施曜日、内容等は学校により異なります。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

1 ランドセルで児童館（特別利用を含む）について、(3) 今後の利用意向で「利用したいとは思わない」に○を付けた方におうかがいします。

問16-1 利用したいとは思わない理由は、次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 子どもだけで留守番しており、利用する必要があるため
- 2 平日、父母が子どもをみており、利用する必要があるため
- 3 平日、子どもの祖父母等の親族が子どもをみており、利用する必要があるため
- 4 子どもが習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）をしているため
- 5 子どもが「学童保育」を利用しているため
- 6 子どもが「放課後子ども教室」を利用しているため
- 7 「子ども預かり・送迎支援事業」または「ファミリー・サポート・センター事業」を利用しているため
- 8 利用希望時間帯が合わないため
- 9 質や場所など、納得できるものがないため
- 10 子ども自身が利用を希望していないため
- 11 知らなかったため
- 12 その他（ ）

2 学童保育（民間学童を含む）について、(3) 今後の利用意向で「利用したいとは思わない」に○を付けた方におうかがいします。

問16-2 利用したいとは思わない理由は、次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 子どもだけで留守番しており、利用する必要があるため
- 2 平日、父母が子どもをみており、利用する必要があるため
- 3 平日、子どもの祖父母等の親族が子どもをみており、利用する必要があるため
- 4 子どもが習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）をしているため
- 5 子どもが「ランドセルで児童館」を利用しているため
- 6 「児童館入退室メール配信サービス」に登録しており、子どもが児童館に出入りする時間がメールで把握できるため
- 7 「子ども預かり・送迎支援事業」または「ファミリー・サポート・センター事業」を利用しているため
- 8 子どもが「放課後子ども教室」を利用しているため
- 9 空がないため
- 10 経済的な理由で利用できないため
- 11 延長・夜間等の利用希望時間帯が合わないため
- 12 質や場所など、納得できるものがないため
- 13 子ども自身が利用を希望していないため
- 14 知らなかったため
- 15 その他（ ）

3 子ども預かり・送迎支援事業またはファミリー・サポート・センター事業について、(3) 今後の利用意向で「利用したいとは思わない」に○を付けた方におうかがいします。

問16-3 利用したいとは思わない理由は、次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 子どもだけで留守番しており、利用する必要があるため
- 2 平日、父母が子どもをみており、利用する必要があるため
- 3 平日、子どもの祖父母等の親族が子どもをみており、利用する必要があるため
- 4 子どもが習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）をしているため
- 5 子どもが「ランドセルで児童館」を利用しているため
- 6 「児童館入退室メール配信サービス」に登録しており、子どもが児童館に出入りする時間がメールで把握できるため
- 7 子どもが「学童保育」を利用しているため
- 8 子どもが「放課後子ども教室」を利用しているため
- 9 経済的な理由で利用できないため
- 10 利用希望の時間帯が合わないため
- 11 質や場所など、納得できるものがないため
- 12 子ども自身が利用を希望していないため
- 13 知らなかったため
- 14 その他（ ）

4 放課後子ども教室について、(3) 今後の利用意向で「利用したいとは思わない」に○を付けた方におうかがいします。

問16-4 利用したいとは思わない理由は、次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 子どもだけで留守番しており、利用する必要があるため
- 2 平日、父母が子どもをみており、利用する必要があるため
- 3 平日、子どもの祖父母等の親族が子どもをみており、利用する必要があるため
- 4 子どもが習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）をしているため
- 5 子どもが「ランドセルで児童館」を利用しているため
- 6 「児童館入退室メール配信サービス」に登録しており、子どもが児童館に出入りする時間がメールで把握できるため
- 7 子どもが「学童保育」を利用しているため
- 8 「子ども預かり・送迎支援事業」または「ファミリー・サポート・センター事業」を利用しているため
- 9 利用希望時間帯が合わないため
- 10 質や場所など、納得できるものがないため
- 11 子ども自身が利用を希望していないため
- 12 知らなかったため
- 13 その他（ ）

問17 お子さんは現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所（事業）で過ごしていますか（あてはまるものすべてに○）。また、それぞれの場所（事業）の週あたりの日数をお答えください（かっこ内に数字で）。

| (1) 過ごしている場所 (あてはまるものすべてに○) | (2) 週あたりの日数 (かっこ内に数字を記入) |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1 自宅 | 週に () 日くらい |
| 2 祖父母等の親族宅や友人・知人家 | 週に () 日くらい |
| 3 習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など） | 週に () 日くらい |
| 4 児童館（児童館特別利用を含む） | 週に () 日くらい |
| 5 学童保育（民間学童保育を含む） | 週に () 日くらい |
| 6 子ども親かり・送迎支援事業又は、ファミリー・サポート・センター事業 | 週に () 日くらい |
| 7 公園など、屋外の公共スペース | 週に () 日くらい |
| 8 放課後子ども教室 | 週に () 日くらい |
| 9 その他 () | 週に () 日くらい |

問17で「5 学童保育」に○をつけた方におうかがいします。

※ その他の方は→問17-3（12ページ）へお進みください。

問17-1 学童保育の現在の利用時間帯をお答えください。また、希望する利用時間帯をお答えください（かっこ内に数字）。

※ 17時まで、18時までなど。30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨て（16時15分のときは16時、17時30分のときは18時など）。

| | |
|---------------|---------------|
| (1) 現在の利用時間帯 | 下校時から () 時まで |
| (2) 希望する利用時間帯 | 下校時から () 時まで |

→ 問17-2へ

引き続き、問17で「5. 学童保育」に○をつけた方におうかがいします。

問17-2 学童保育室の設置場所について、どこにあれば学童保育を利用しやすいですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 在籍している学校内 | 4 学校の学区区域程度の範囲内 |
| 2 通学路に近い場所 | 5 徒歩で通える範囲内 |
| 3 通学路に関係なく、自宅に近い場所 | 6 その他 () |

→問17-3（12ページ）へ

すべての方におうかがいします。

問17-3 お子さんについて、(1) 土曜日に、(2) 日曜日・祝日に、学童保育を利用したいと思いますか（それぞれ○は1つだけ）。また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください（かっこ内に数字で）。

※ 例えば、9時から17時までなど。30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨て。

9時15分のときは9時、16時30分のときは17時とお答えください。

※ この事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

| | |
|---|-----------------------------|
| 1 低学年（1～3年生）の間のみ利用したい (現在利用している場合を含む) | 利用したい時間帯 () 時から () 時まで |
| 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい (現在利用している場合を含む) | () 時から () 時まで |
| 3 利用する必要はない | |

(2) 日曜日・祝日

| | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 低学年（1～3年生）の間のみ利用したい | 利用したい時間帯 () 時から () 時まで |
| 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい | () 時から () 時まで |
| 3 利用する必要はない | |

問17-4 学童保育室を選ぶにあたって、どのようなことを重視しますか。（○は3つ）。

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近い | 7 支援員の対応が良い |
| 2 職場に近い | 8 独自の教育プログラムがある |
| 3 様々な体験活動がある | 9 掃除等が行き届き、施設が綺麗 |
| 4 おやつや夕食サービスがある | 10 緊急時の対応が良い |
| 5 独自のスポーツプログラムがある | 11 放課後の居場所が提供されていればよい |
| 6 自宅送迎がある | 12 その他 () |

問17-5 夏休み・冬休み・春休みなどの学校長期休業期間に学童保育室が利用できれば、他の期間は利用しなくてもよいと思いますか（○は1つだけ）。

| | |
|-------------|--------------|
| 1 利用しなくてもよい | 2 他の期間も利用したい |
|-------------|--------------|

問19-1で「1 父親が仕事を休んで子どもをみたく」「2 母親が仕事を休んで子どもをみたく」のいずれかひとつでも○をつけた方におうかがいします。

※ 該当しない方は→問20(16ページ)へお進みください。

問19-2 父親または母親が休んだ際、「できれば病児や病後児のための保育施設・保育サービスを利用したい」と思われましたか(○は1つだけ)。

※ 利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

- 1 できれば病児や病後児のための保育施設・サービスを利用したいと思つた
2 利用したいとは思わなかった → 問20(16ページ)へ

(問19-2で「1」とお答えの方におたずねします。)

問19-3 病児・病後児のための保育施設やサービスを利用したいと思つた日は何日くらいありましたか。おおよその日数(年間)をお答えください(カッコ内に数字で)。

| | |
|--------|--------|
| 利用希望日数 | 年間()日 |
|--------|--------|

問19-4 病児・病後児のための保育施設やサービスにお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか(あてはまるものすべてに○)。

※ いずれも一定の利用料がかかります。

- 1 保育園や幼稚園などの保育施設に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2 医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3 地域の子育て経験者などが自宅や保護者宅などの身近な場所で保育する事業
- 4 看護師や保育士等が家庭等の身近な場所で保育する事業
- 5 その他()

→ 問20(16ページ)へ

お子さんの「一時預かり等の利用」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用した事業は次のどれですか(あてはまるものすべてに○)。

また、それぞれのおおよその日数(年間)をお答えください(それぞれ○は1つだけ)。

※ 日数は泊数(1泊2日なら「1日」)でお答えください。

| (1) 現在、不定期に利用している事業 | (2) 年間利用日数 (利用している事業ごとに○は1つ) | | | | | | |
|-----------------------|---------------------------------|----|----|-----|-----|-----|--------|
| | a | b | c | d | e | f | g |
| 利用なし | 1日 | 1日 | 6日 | 11日 | 31日 | 51日 | 101日以上 |
| ※あてはまる番号すべてに○ | 程度 | 程度 | 程度 | 程度 | 程度 | 程度 | 程度 |
| 1 子ども預かり・送迎支援事業※1 | a | b | c | d | e | f | g |
| 2 ファミリー・サポート・センター事業※2 | a | b | c | d | e | f | g |
| 3 トワイライトステイ※3 | a | b | c | d | e | f | g |
| 4 その他 | a | b | c | d | e | f | g |

※1 小学生までの子育てをしている家庭を対象に、ご自宅または子育てホームサポーター宅で、お子さんの預かりや保育施設等への送迎を行う事業です。ご利用には一定の利用料がかかります。

※2 月齢6ヶ月から小学生までの子育てをしている家庭を対象に、地域において子育てを援助したい提供会員と援助を受けたい利用会員を結び付ける事業です。提供会員宅でお子さんの預かりや保育施設等への送迎を行います。ご利用には一定の利用料がかかります。

※3 小学生を対象に、児童養護施設等で休日・夜間に概ね22時ごろまで子どもを預かる事業です。ご利用には要件により利用料がかかります。

問21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）

その際、この1年間にいった対処方法は次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。
また、それぞれのおおよその日数（年間）をお答えください（それぞれ○は1つだけ）。
※ 日数は泊数（1泊2日なら「1日」）でお答えください。

| (1) この1年間にいった対処方法 | (2) おおよその日数（年間） （行った対処法ごとに○は1つ） | | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|----|-----|-----|-----|------|
| | a | b | c | d | e | f |
| 利用なし | 1日 | 1日 | 6日 | 11日 | 31日 | 51日 |
| ※あてはまる番号すべてに○ | 1日 | 5日 | 10日 | 30日 | 50日 | 100日 |
| 1 祖父母等の親族・知人にみてもらった | a | b | c | d | e | f |
| 2 ショートステイ※を利用した | a | b | c | d | e | f |
| 3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した | a | b | c | d | e | f |
| 4 仕方なく子どもを同行させた | a | b | c | d | e | f |
| 5 仕方なく子どもだけで留守番させた | a | b | c | d | e | f |
| 6 その他 () | a | b | c | d | e | f |

※ 1歳6か月から12歳までのお子さんを保護者が病気や出産等で養育できないときに、児童養護施設等【クリスマスウィレッジ、養育協力家庭】で一定期間お預かり、養育する事業です。

→ 問22（18ページ）へ

「子育て支援に関する情報」についてうかがいます。

問22 子育てに関する情報をどこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）。

- 1 配偶者、祖父母等の親族、パートナー、友人、知人、近所の人
- 2 保育所・認定こども園（小規模保育、家庭的保育（保育ママ）、認証保育所等含む）
- 3 幼稚園
- 4 子育てサロン
- 5 学童保育室・児童館
- 6 保健センター
- 7 こども支援センターげんき、ファミリー・サポート・センター、NPO等
- 8 区のホームページ
- 9 区公式X（旧Twitter）
- 10 区公式Facebook
- 11 区LINE公式アカウント
- 12 区あんしん子育てナビ
- 13 あだち子育てガイドブック
- 14 民生委員、児童委員
- 15 かかりつけの医院、医師、看護師
- 16 その他（)
- 17 特になし

問23 子育てに関するどのような情報を入手したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）。

- 1 幼稚園・保育園など子どもの預け場所
- 2 子育てサロン（親子で安心して遊べる施設）やベビーシッター、ファミリー・サポート・センター等（一時的な子どもの預け場所）
- 3 学童保育室、児童館などの放課後利用できる場所
- 4 子どもの遊び場（公園、区内施設等）
- 5 妊娠中・産後・子育て期の支援
- 6 子どもとの接し方や遊ばせ方などの子育て情報
- 7 生活・家庭・こと等々の悩みを相談できる場所
- 8 就職に関すること
- 9 ひとり親への支援
- 10 子どもに関する手当等（児童手当、医療費、各種助成金）
- 11 妊婦健診、乳幼児健診、予防接種等
- 12 病院（産科）、助産師、病院（小児科）、休日当番医等
- 13 病児・病後児保育
- 14 外出時に授乳やおムツ替えができる場所
- 15 子どものお預けや健康等に関すること
- 16 子育てグループ活動（保健センター等の自主グループ、のびのび親子ひろは活動、サロン等の会等含む）
- 17 図書館
- 18 小学校
- 19 様々な相談先をまとめた一覧表
- 20 その他（)

足立区の「子育て環境」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

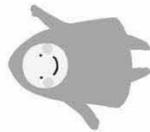
問24 足立区は、子育てしやすいまちだと思いますか（○は1つだけ）。

- 1 子育てしやすいまちだと思います
- 2 どちらかと言えば、子育てしやすいまちだと思います
- 3 どちらかと言えば、子育てしやすいまちだと思います
- 4 子育てしやすいまちだと思います

問25 足立区の子育て環境についてどのように思えますか（○はそれぞれ1つずつ）。

| No. | | とても悪い | 悪い | どちらか はさうと 思わない | どちらか はいいと 思わない | とても いいと 思わない | 悪い ない |
|-----|----------------------|-------|----|----------------------|----------------------|--------------------|----------|
| 1 | 住環境が良い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 2 | 自然環境が良い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 3 | 交通機関が便利 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 4 | 保育サービス等が充実している | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 5 | 小学校、保育園、幼稚園などが利用しやすい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 6 | 子育てサロンや児童館・図書館が近所にある | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 7 | 公園など子どもの遊び場が多い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 8 | 近所つきあいや地域活動が盛ん | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 9 | 地域の子育てネットワークができている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 10 | 子育てに関する情報が得やすい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 11 | 事故や犯罪が少なく安全 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| 12 | 医療機関や専門的な相談先が身近にある | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |

問26 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。



質問は以上です。
調査にご協力いただき、ありがとうございます。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

ご投函締切：2月13日（火）

足立区

「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」結果報告書

発行年月：令和6年3月

発行：足立区 子ども家庭部 子ども政策課

〒120-8510

足立区中央本町1-17-1

電話：03-3880-5795